

学生の皆さんへ

個人情報保護の重要性について

近年、個人情報の紛失・漏えい事件が多発し、社会問題化しています。学生の皆さんも、日々、学内外で個人情報に接する機会が多いと思います。しかし、個人情報の不適切な取扱いは、多くの関係者に多大な迷惑をかけるだけでなく、本学のみならず皆さんに対する社会的信頼の失墜につながりかねません。一人ひとりの問題として、個人情報の取扱いに注意してください。

個人情報とは

- 本人の氏名など、それだけで特定の個人を識別できる情報だけでなく、性別、生年月日、住所、学籍番号、成績、メールアドレス、思想、学歴、家族関係、健康状況など、氏名と照合することで個人を識別できる情報をいいます。

適切な管理

- 授業や研究、TA・RA業務、課外活動などで収集したり、知り得た個人情報は、その目的の範囲内でのみ使用してください。そして、それらの個人情報は、担当教職員の指示を受け、慎重に取り扱ってください。

持ち出しの禁止

- 個人情報は、原則として学外に持ち出してはいけません。本学では、個人情報を保存したノートPCやUSBメモリなどを学外に持ち出して紛失したり、盗難に遭う案件が発生しております。

メールやSNS上での注意

- メールを送信する際には、個人情報を含むファイルは添付せずに、Onedrive、Teams等のファイル共有サービスを利用し、必ずアクセス制限の設定を行ってください。また、SNSなどは、個人情報、肖像、プライバシーなどに関する内容は、転載による拡散の危険性が高いため、事前に当該者の同意を得た上で発信するなど、情報の取扱いに十分注意してください。

セキュリティの強化

- 個人情報を保存しているPCなどには、強固で安全なパスワード設定、最新のセキュリティアップデートやアンチウィルスソフトのインストールを行ってください。また、個人情報ファイルには、パスワードを付与して暗号化を行ってください。

不明な点は、担当の教員、最寄りの支援室または下記に相談ください。